

まえがき

「血液の病気かもしれません。今すぐ入院してください」

2021年4月6日、ビジネスリユックにスーツ姿。会社ではなく千葉の大病院に向かいました。病名は『急性リンパ性白血病』です。

36年生きてきて健康一筋でバリバリ鍛えてきたわたしが、いきなり【死】という見えない恐怖を突き付けられた瞬間でした。

はじめまして、健康教育家のクニサワと申します。もうちょい詳しく言うと、健康教育家と名乗る白血病の治療中で心と体の性別が違うトランスジェンダーのクニサワと申します。今、結構なカミングアウトをしました……おいおい。おまえさん、心も体も病気じゃないか。健康教育家と名乗っていいのかななんて思います。

わたしは電位治療器という医療機器の営業マンです。いきなり売るのではなく、数カ月試

してもらったうえで販売をしています。そのお試し期間というのは無料、もしくははずいぶんな安価で利用し放題のイベント形式です。そのイベントのアドバイザー、おしゃべりマンとでもいいましょうか。なかなかイメージしづらいですよ？『電位治療器』と検索してみてください。『電位治療器 怪しい』『電位治療器 詐欺』と出てきますから。そうそう、お年寄りをいっぱい呼んで最後に高い布団を売りつけるアレです。

(注意) 布団は売っていません。

医療機器を扱っている以上、健康や医療に関する知識は必要で、少なくとも250冊以上の健康本は読み漁っています。わたし自身「いつまでも若くいたい!」というモチベーションが高く、健康にはやたらと気遣っていました。

しかし、改めて自分を振り返ってみますと、心も体も病んでいて、しかも「詐欺」だの「ペテン師」だの言われ放題なんて、なかなか面白い人生なんだなあなんて思いました。

だつてすごくない!?

- 心と体の性別が違ってなんかずつと悩んでいて
- 仕事では一部の人たちから詐欺呼ばわりされて
- めちやくちや健康に気遣っていたのに死ぬような病気にかかってしまった

レアだよ。こんな人生。そう思っています。

運が悪いなんて思ったことないし、むしろ運が良いほうだと思っているし、めちやくちや恵まれていると思っているし、なんかよくわからないけど良い人生を送っている。

更によく言うと、そんな大病を患っているのに「あなたは健康ですか？」と問われれば答えはイエス。

【健康】って気持ちの部分が大きいものだと思っています。

この本は、持病を抱えている人、将来の健康が不安な人、悩んでいる人、闘っている人、頑張っている人、そしてわたしのことを知っている人に届けられたらいいなあと思っています。

あまり話したくないことも、この際だからまあいっかと情性と勢いで赤裸々に書きました。周りはわたしのことを「強い人」とよく言うんですけど、そうでもないんですよ。結構弱い。

だって仕事ではかなりのドヤ顔でね、【病氣】【健康】【家族】をテーマにお客様と真剣に向き合ってきたつもりなのに、肝心な自分自身のことはずいぶんとおざなりになっている。けれどもこれだけ元気ではいられるのって何なのかなあと考えてみました。

それから36歳の子どもが父ちゃん母ちゃんのことをこんなふうに思っていますよっていうのを、父ちゃん母ちゃん世代の方々には知ってほしいし、同世代の方々には「自分の親のこと、こんなふうにいるよね？」という再確認する本です。

それがたまたま性別で悩んだり、親よりも死を早く感じたりと、心と体が忙しい健康教育家のわたしの口から語らせてもらおうと思っています。

幸せの笑顔を増やすために。最後までよろしくです。